



大阪市立

東中川小学校

校長名	小坂 一郎
所在地	生野区新今里7-14-37
電話番号	06-6752-2865
FAX番号	06-6751-8675



▼学校HP

通学区域外(校区外)からの
受入可能人数(目安)

30人～ 39人程度

学校公開日※ 9月25日(金)13:35～14:20

学校説明会※ 9月25日(金)14:30～15:00

※学校見学および学校説明会は学校選択の参考にご利用いただくもので、参加は任意です。なお、入学直前に開催する入学説明会とは別のものでご注意ください。



校長先生のメッセージ

本校は、令和8年度に創立 88 年目となる歴史ある小学校です。校区は広く15町会の組織があります。子ども達の安全・安心の取り組みとして、登下校見守り隊や、子どもネットワークによるキャンプ、遊び場開放など「地域の子ども」を育てる取り組みが充実した地域です。学校の教職員は研究活動や生活指導に、一生懸命頑張っています。

教育目標・重点目標・校訓・めざす子ども像

教育目標

豊かな心をはぐくみ、自ら学び、体力づくりに励む子どもを育てる

重点目標

- 子どもが安心して成長できる安全な学校、家庭、地域の実現
- 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

主な学校行事

4月	入学式 対面式
5月	遠足
6月	運動会
7月	地域合同防災避難訓練 学びの教室（夏休み）
9月	自然体験学習（5年） 東中川子どもまつり
10月	全校遠足 修学旅行 芸術鑑賞会
11月	作品展・学習発表会（隔年）
2月	卒業遠足
3月	卒業を祝う会 卒業式

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値 全国・大阪市の調査結果については、12ページをご覧ください。

性別	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	合計得点
男子	14.48	15.96	33.36	34.54	29.33	9.48	151.35	19.89	47.17
女子	14.33	18.29	38.00	34.73	33.2	10.29	154.64	16.07	55.15

結果概要、取り組みの成果と課題、アクションプラン

- 「運動やスポーツをすることは好き」と答える児童の割合が多いとは言えず、特に運動習慣が身についていない女子児童が多いことが課題であるとわかった。
- 各学級にボール、ながなわを配布し、休み時間に自由に使えるようにしています。また、竹馬と一輪車も使いやすい場所に設置しているため、多くの児童が使用しています。
- その他にも、児童で構成される運動委員会が、遊びや運動、遊具の使い方を紹介するなど、運動の楽しさを知ってもらう取り組みを行っています。
- 「元気もりもり週間」を設定し、かけ足週間や縄跳び週間を設けています。そのため、休み時間には、多くの児童が、なわとび・大なわとびで遊んでいます。さらに令和7年度には、なわとびの練習台を設置したことで、児童はより積極的に、なわとびに取り組んでいます。

標準服



令和7年度全国学力・学習状況調査

全国・大阪市の調査結果については、12ページをご覧ください。

平均正答率 (%)	国語	算数	理科
	63	59	49

結果概要、取り組みの成果と課題、アクションプラン

【国語】

- 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けるかどうかをみる問題については、国、市平均を上回りました。一方、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる問題については国、市平均を下回るなど、課題が見られました。

【算数】

- 角の大きさや平行四辺形の作図についての問題については、国、市平均を上回りました。しかしながら、表を読み取る問題や、台形の意味を問う問題では国、市平均を下回りました。

【理科】

- 電磁石の知識が身についているかを問う問題については国、市平均を上回りました。
- 顕微鏡の操作方法や、水の温まり方についての問題では国、市平均を大きく下回りました。

- 短時間、集中してプリントなどに取り組む「東中川タイム」を設けるなど、子どもたちが基礎、基本を身につけることができるような取組
- 少人数指導の導入など、子どもたち一人ひとりの学力等のレベルに合わせた指導や放課後学習などによる取組、などを行っているが、なかなか成果に結びついておりません。
- 引き続き、子どもたちが苦手に感じている分野に応じた指導を行うほか、安定した生活リズムの確立、自尊感情の向上や、家庭での学習など、各家庭と連携した取組、ICT機器を活用した取組を進めていきます。

運営に関する計画

計画のエッセンス

- 学力向上、体力向上、生活指導、人権教育、多文化共生教育を主軸に具体的な取り組みを設定しています。
- 一人ひとりの子どもを大切に、思いやりの心や規範意識、自尊感情を育てる温かみのある教育活動をめざしています。

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

小学校学力経年調査における

- 「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- 「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

小学校学力経年調査における

- 算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。
- 「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 小学校学力経年調査における「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度活用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を70%以上にする。
- 時間外勤務時間について、月60時間以上実施する教員をゼロにする。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

学校行事「魅力あふれる様々な行事」

運動会や学習発表会、遠足、子どもまつり、芸術鑑賞会など、子どもたちが楽しく学校生活を送れるよう、教職員が団結して取り組んでいます。

また、学期ごとの避難訓練のほか、毎年、地域と協力した地域防災避難訓練も行うなど、安全安心に向けた取り組みも充実しています。



特色ある学習活動

学校の環境Ⅱ「太陽の下で生き生き学習活動」

玄関ホールをぬけると、季節によっていろいろな花や野菜などを学年ごとに育てることができる「学習園」が広がっています。

「ふれあい広場」にはベンチとテーブルがあり、休み時間に友だちと話せるなど、ゆったりすごせます。6月からは屋上にある広いプールで太陽のもと楽しく学習しています。



特色ある学習活動

学校の環境Ⅰ

「様々な学習ができる充実した施設」

当校自慢のミーティングルームには「少人数でじっくり学習できる“ロビー”」「畳に座って読書やグループ学習ができる“和室”」「多数での学習、集会、発表会等、多目的に使える“ホール”」があります。

また、独特のデザインの玄関ピロティは子どもたちのコミュニケーションの場として使われています。



家庭・地域等との連携

見守り隊「毎日、安心と安全をありがとう」

40名以上の地域の方々が、子どもたちが安全に登校できるよう、「おはよう」「朝ごはんしっかり食べた?」「信号を守ろうね」など優しく話しかけながら見守ってくださっており、また、遅れてきた子どもを学校まで送ってくださっています。また、地域防災避難訓練でも子どもたちの安全な誘導などに活躍していただいております。

